

令和6年度第2回東広島市入札監視委員会会議概要

1 会議名

令和6年度第2回入札監視委員会

2 開催日時・場所

令和6年9月4日（水） 13:30～15:00

東広島市役所本館4階 入札室

3 出席委員

岩元委員、石垣委員、富田委員、神野委員、高島委員

4 出席職員

建設部道路建設課長、建設部災害河港課長、都市部営繕課長、事務局員

5 会議の概要

(1) 入札及び契約手続に係る運用状況の報告について

次の事項について、事務局から説明を行った。

ア 入札方式別発注工事の状況

イ 指名除外措置の運用状況

(2) 検証対象工事の検証について

次の検証対象工事について、入札参加資格要件、工事概要等を事務局及び施工担当課から説明を行った。

ア 令和6年度 小学校施設整備事業 川上小学校長寿命化改良及び増築工事

イ 令和6年度 土木施設災害復旧事業 西条地区災害復旧工事（6-1）

ウ 令和6年度 土木施設災害復旧事業 黒瀬地区災害復旧工事（6-1）

エ 令和6年度 県道整備事業 東広島向原線道路改良工事

オ 令和6年度 漁港等管理事業 大芝南漁港海岸施設補修工事

(4) その他

ア 次回の検証対象工事の抽出委員について

抽出委員は配布した名簿の順とし、次回の抽出は高島委員が行うことで決定した。

イ 次回委員会の開催について

令和6年度第3回委員会の開催は令和6年11月頃の予定とし、後日調整を行うことで決定した。

6 発言の内容

(1) 入札及び契約手続に係る運用状況の報告について

発言者	内容
	特になし

(2) 検証対象工事の検証について

ア 令和6年度 小学校施設整備事業 川上小学校長寿命化改良及び増築工事

発言者	内容
委員	予定価格が結構高くなっていますが、こういった理由で高くなっているのでしょうか。
事務局	本案件のような工事は原則、建築・電気・機械で分離発注するのですが、早急に工事を完成させて校舎が利用可能な状態にするという目的から三つを一つにまとめて発注しています。それによって高額になったと思われます。
委員	運動場の長寿命化工事に関して、どの位耐用年数が延びると考えているのでしょうか。
営繕課	次回の改修まで、おおむね20年から30年保たせる計画です。
委員	予定価格が大きいことからそれ相応の入札参加資格を設定されていますが、そのことが入札者は1者だけだったことに影響しているのでしょうか。
事務局	事前に確認していますが、県内営業所までの範囲で56者ほどがこの参加資格者要件を満たしていました。実態として1者となった次第です。

イ 令和6年度 土木施設災害復旧事業 西条地区災害復旧工事 (6-1)

発言者	内容
委員	入札者が非常に多いですが、人気がある理由は何でしょうか。
事務局	施工課の話では、大きな重機が入りやすく、交通規制等の無い形の工事ができる場所というのが人気の一つだったのではないかとされていました。最近、災害復旧工事の人気が全体的に高いというのもあると思います。
委員	災害復旧工事の人気が高いのには、原因があるのですか。
事務局	不調対策として通常工事より認定等級を広く設定しているため、入札者が多くなっています。

ウ 令和6年度 土木施設災害復旧事業 黒瀬地区災害復旧工事 (6-1)

発言者	内容
委員	この工事と比較して、最低制限価格未滿になった割合が高いですが、ランダム係数が大きい等の理由があるのでしょうか。
事務局	お見込のとおり、この工事と比較すると、かなり高めのランダム係数となっています。
委員	認定等級を広く設定していることで入札参加者数が非常に多くなっているとのことですが、現状に対する評価等どのように考えているのでしょうか。
事務局	応札状況でいえば20数者と落ち着いていますし、競争性も担保できていると思います。
委員	市の方で、応札者数に対する一定の想定があって、それに近づけるよう調整されているということでしょうか。
事務局	細かく毎回調整しているわけではありませんが、標準選定数についておおむね平均10者以上であればというふうに考えています。

エ 令和6年度 県道整備事業 東広島向原線道路改良工事

発言者	内容
委員	災害実績条件付きという条件を付けることで、どれくらい対象者が絞られるのでしょうか。
事務局	条件としている平成30年度以降にした災害工事について、Aランクで6者、Bランクで5者、Cランクで9者が条件を満たしていないという形で、その他の業者はクリアしている状態です。
委員	災害実績条件付きをどのような工事に付けるか、どのくらい付けるかというのは、基準が決まっているのでしょうか。
事務局	A、B、Cの3ランクが均等になるよう、東広島市を構成する9町に関して、各町3件以内、最大で27件に条件付けできるような制度にして、業者にも説明しています。 一件一件内容を見ながら、標準的な土木一式工事に付けています。 趣旨としては、平成30年豪雨災害からかなりの数の災害復旧工事を出しているのですが、よく工事を取っていただいた業者へのインセンティブとして付けさせてもらっています。

オ 令和6年度 漁港等管理事業 大芝南漁港海岸施設補修工事

発言者	内容
委員	参加者数が非常に少なく3者でしたが、場所の問題なのか工事内容の影響が大きいのか、何かしら発注側の方で想定されているのでしょうか。
災害河港課	工事現場が島であること、海岸の工事であるため海が影響してくること、そうした理由で参加者数が少ないものと思っています。
委員	比較的予定価格に近い金額の業者が取っていますが、ランダム係数が想定より少し高かったなどの事情があるのでしょうか。
事務局	ランダム係数が非常に高い数値で出ましたので、一番金額の高い業者が取ったという形になっています。